

## 1.人と自然が共生する潤いあるまちづくり

# 廃棄物

Waste

### ■現況及び課題

大量生産、大量消費、大量廃棄の社会経済構造により、地球規模での環境問題が深刻化しています。近年、廃棄物に関する考え方が、「効率よく、安全に処理・処分する」という考え方から「生産・流通・消費の各段階から廃棄物の発生・排出を抑制する」という考え方によって変わってきています。

本市においては、平成9年4月に蒲郡市クリーンセンター、平成12年4月には同じ敷地内にリサイクルプラザ、大塚町・相楽町地内に一般廃棄物最終処分場が完成し、ごみ処理に関する施設は整いました。また、クリーンセンターの余熱を利用した健康増進施設「ユトリーナ蒲郡」も平成12年7月にオープンしています。今後は、これらの施設を安全かつ効果的に利用し、廃棄物の減量、リサイクルの推進に努め、\*循環型社会を目指していくことが課題となっています。

し尿処理については、公共下水道の整備や浄化槽の普及により、年々くみ取り世帯は減少しています。しかし、浄化槽については、維持管理が不適切なものが見受けられるため、適切な維持管理の啓発の強化を図る必要があります。

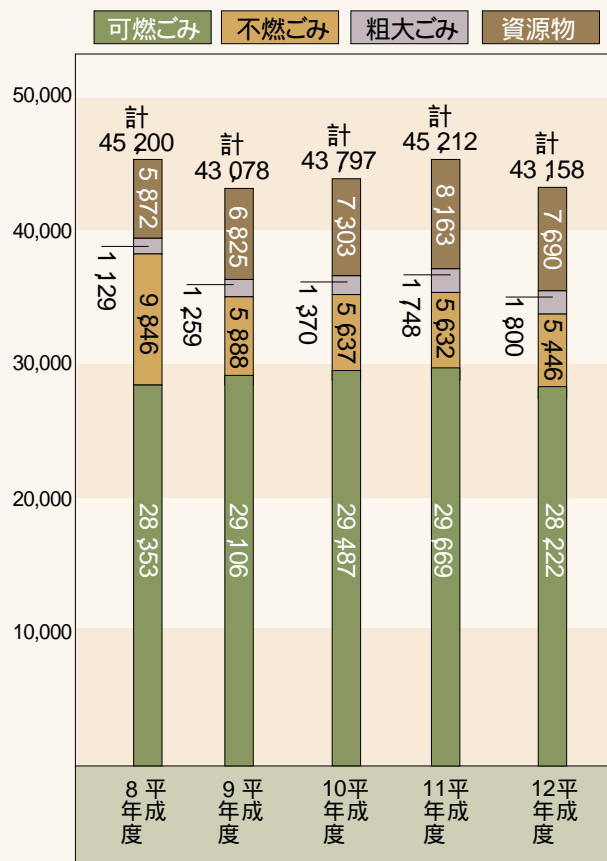
### 用語解説

**循環型社会**...有限な地球環境を意識して資源やエネルギーをできるだけ節約し、ものを徹底的に再資源化し廃棄物を出さない社会。

### ●掲載資料

## ごみ処理量・資源回収量の推移

単位：t



資料:清掃課

## 廃棄物

### [ 施策の体系 ]

1. ごみ減量の市民意識の高揚
2. 市民参加による指導・監視体制の整備・強化
3. ごみ減量推進団体の育成・支援
4. 浄化槽の適切な維持管理の推進

## 基本方針

快適な生活環境の整備、保全を図るため、市民の意識の高揚を図り、指導監視体制を整備・強化し、廃棄物の発生を抑制するとともに、リサイクルを一層促進し、循環型社会の実現を図ります。

## 施策

### 1 ごみ減量の市民意識の高揚

視聴覚メディアを利用した広報や説明会、講演会、シンポジウムの開催などにより、ごみの減量とリサイクル意識の高揚を図ります。

### 2 市民参加による指導・監視体制の整備・強化

ごみの分別、減量については、\*クリーンサポーターを中心とした、市民の協力による指導・監視体制を推進します。

### 3 ごみ減量推進団体の育成・支援

リサイクル思想の普及に努め、ごみ減量の推進を図るとともに、資源回収団体等の育成、支援を行います。

### 4 浄化槽の適切な維持管理の推進

保健所との連携を強化するとともに、浄化槽保守点検清掃業者にも協力を求め、浄化槽設置者が適切な維持管理を行うよう、広報啓発活動を推進します。

#### 用語解説

**クリーンサポーター**...各地区の衛生員・衛生員経験者や一般公募者などから構成されており、環境美化の保全パトロールやごみの出し方の指導などを主な活動としている。



クリーンセンター

## 主な事業・計画

事業名	概要	計画期間		事業主体
		前期	後期	
清幸園衛生処分場 改築事業	し尿処理施設の改築			組合